

×

Outlook へようこそ

メール アドレスを入力してアカウントを追加します。

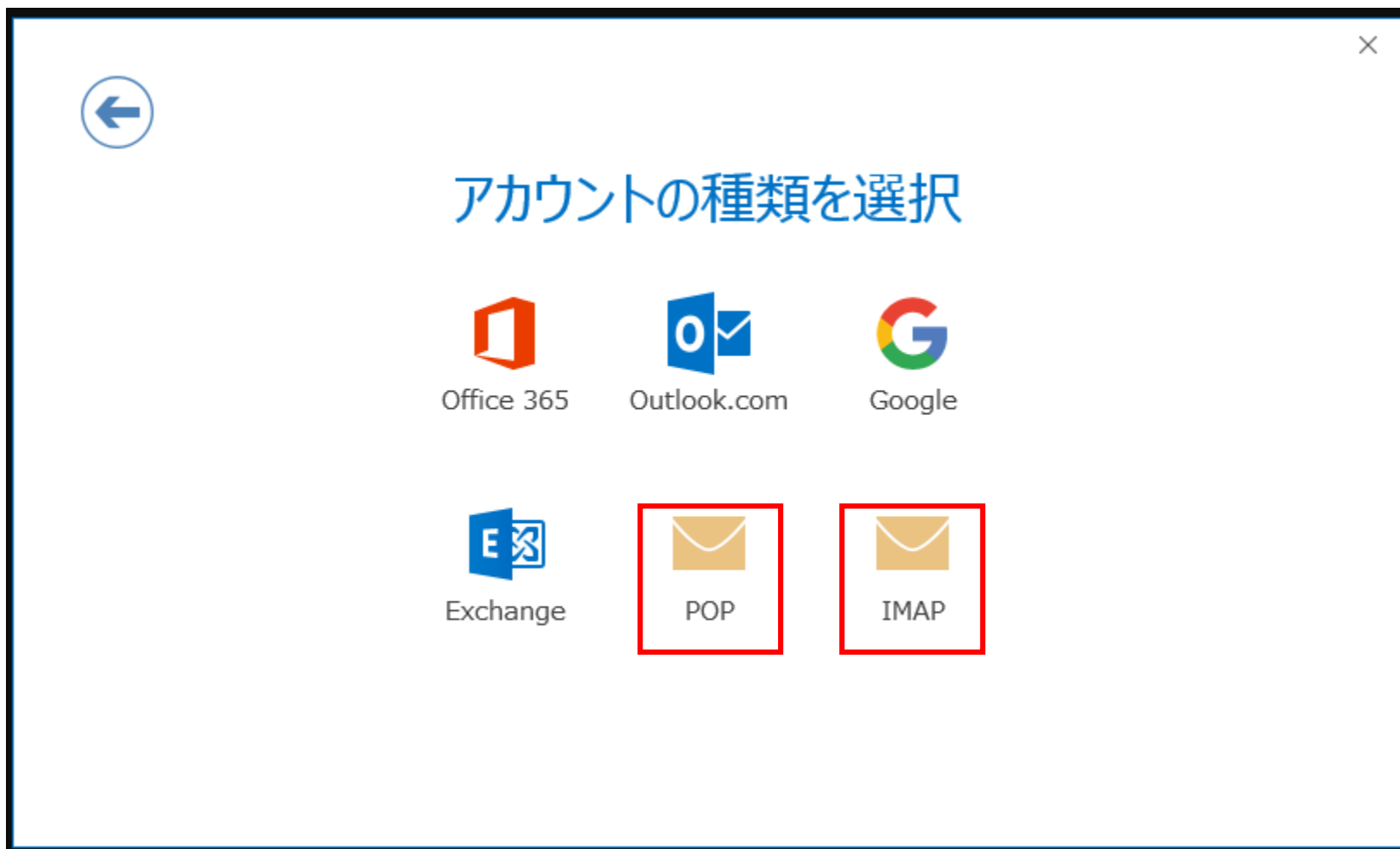
メール アドレス

詳細オプション ^

☐ 自分で自分のアカウントを手動で設定

接続

メールアドレスを入力し、「詳細オプション」をクリックして
「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ
「接続」をクリックしてください。




メールサーバーと同期したい場合：IMAP
上記の必要がない場合：POP
を選択してください。

IMAPの場合

受信メールサーバー
プロバイダ指定のサーバー名
ポート
143
(SSL接続の場合は993)

送信メールサーバー
プロバイダ指定のサーバー名
ポート
587
(SMTP認証ない場合は25)
(SSL接続の場合は465)

を入力してください。




POP アカウントの設定 a


(別のユーザー)

受信メール

サーバー

ポート


チェックは不要  ☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要


 ☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバー

ポート

無しでOK  暗号化方法

チェックは不要  ☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信


☐ 既存のデータ ファイルを使用

POPの場合

受信メールサーバー
プロバイダ指定のサーバー名
ポート
110
(SSL接続の場合は995)

送信メールサーバー
プロバイダ指定のサーバー名
ポート
587
(SMTP認証ない場合は25)
(SSL接続の場合は465)

を入力してください。




POP アカウントの設定 a


(別のユーザー)

受信メール

サーバー

ポート

 ☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要


 ☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要


必要に応じて
チェック

送信メール

サーバー

ポート

 暗号化方法

 ☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信

☐ 既存のデータ ファイルを使用

この画面が表示されたら、

ユーザー名
プロバイダ指定のアカウント名

パスワード
プロバイダ指定のパスワード

「パスワードをパスワード一覧
に保存する」に
チェックを入れてOKをクリック
してください。

インターネット電子メール - a

次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。

サーバー

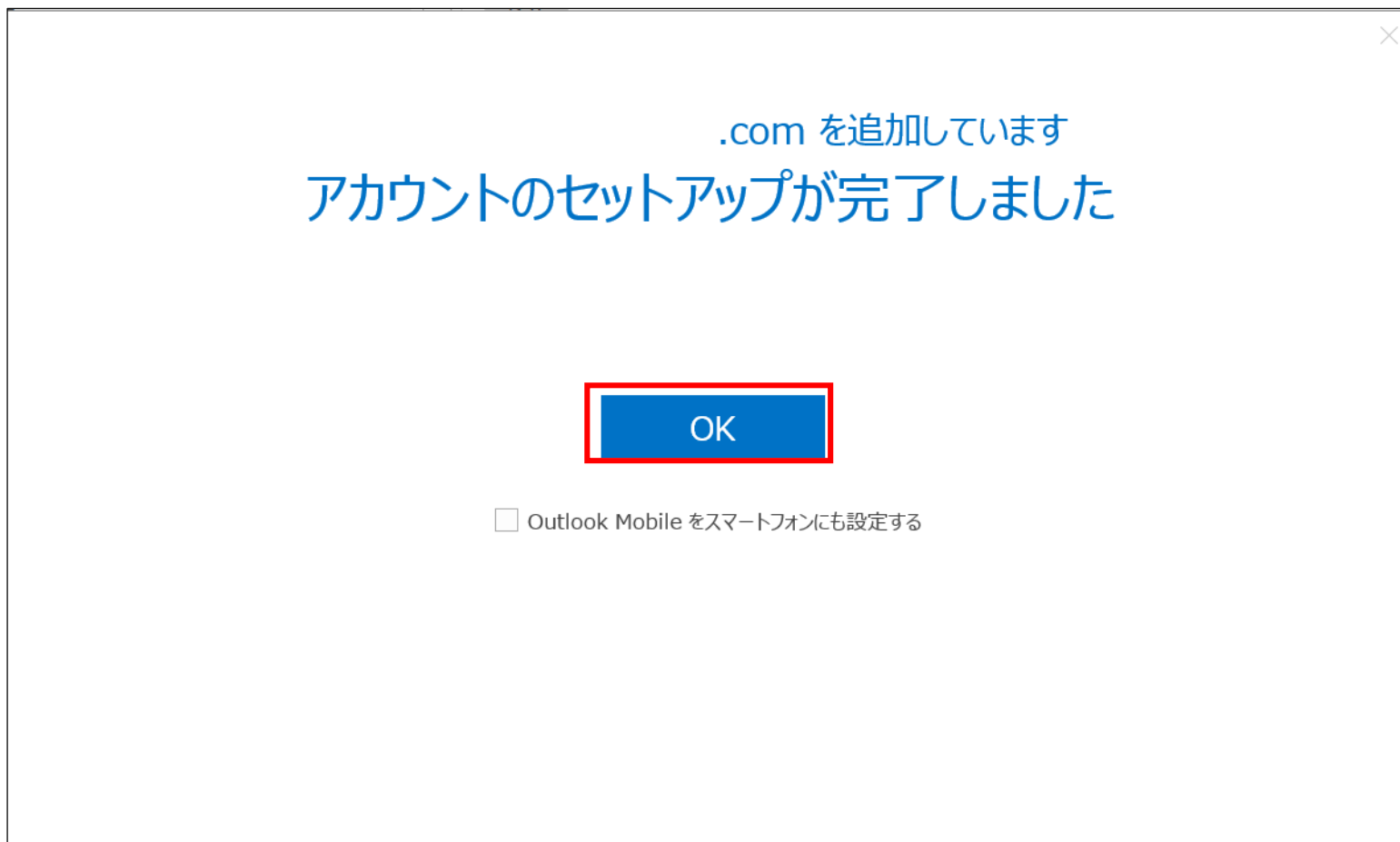
ユーザー名(U):

パスワード(P):

☐ パスワードをパスワード一覧に保存する(S)

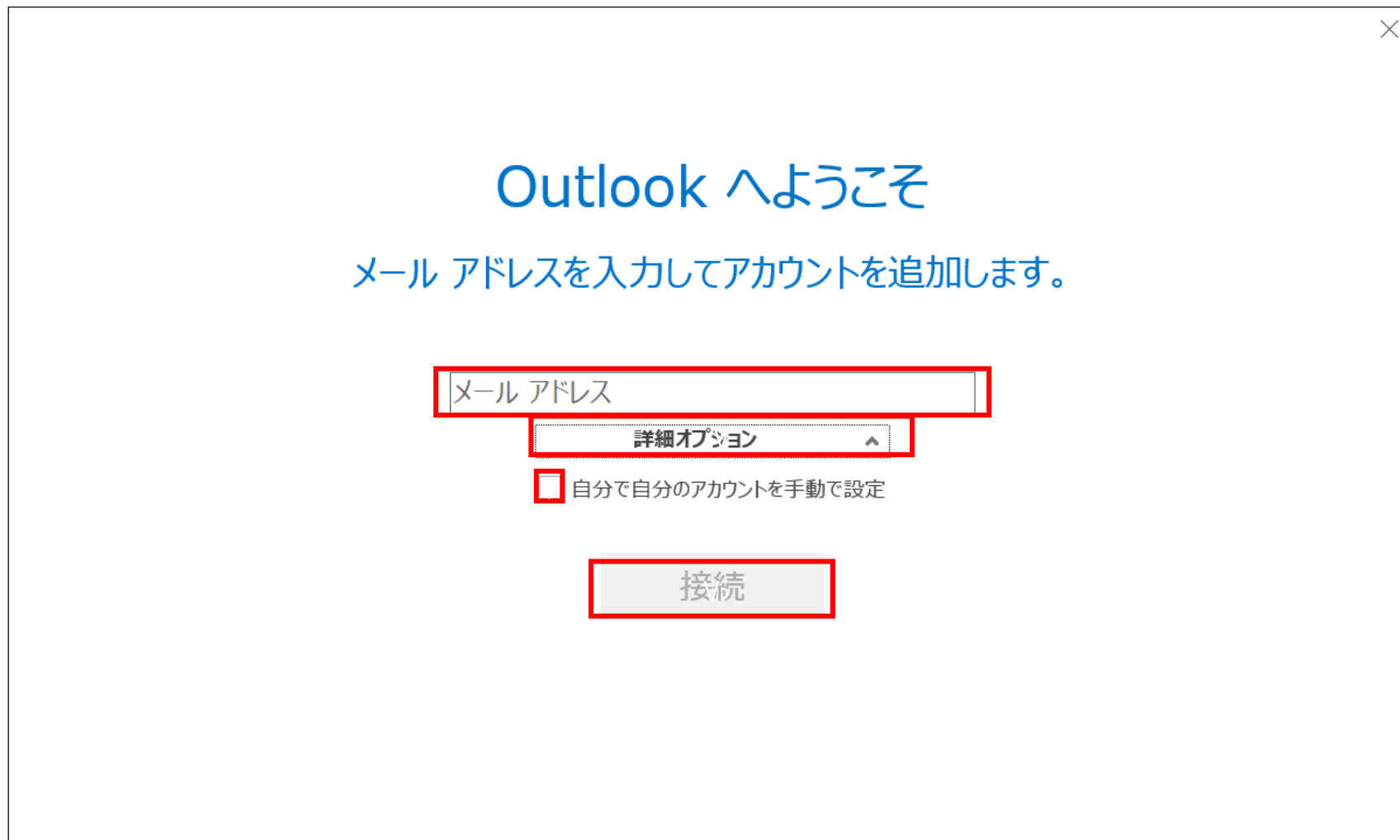
チェックが必要

OK キャンセル



問題なければ、上記の画面が表示されます。
「OK」をクリックし、設定は完了となります。

※ここまでの手順でエラーになる場合



Outlook へようこそ

メール アドレスを入力してアカウントを追加します。

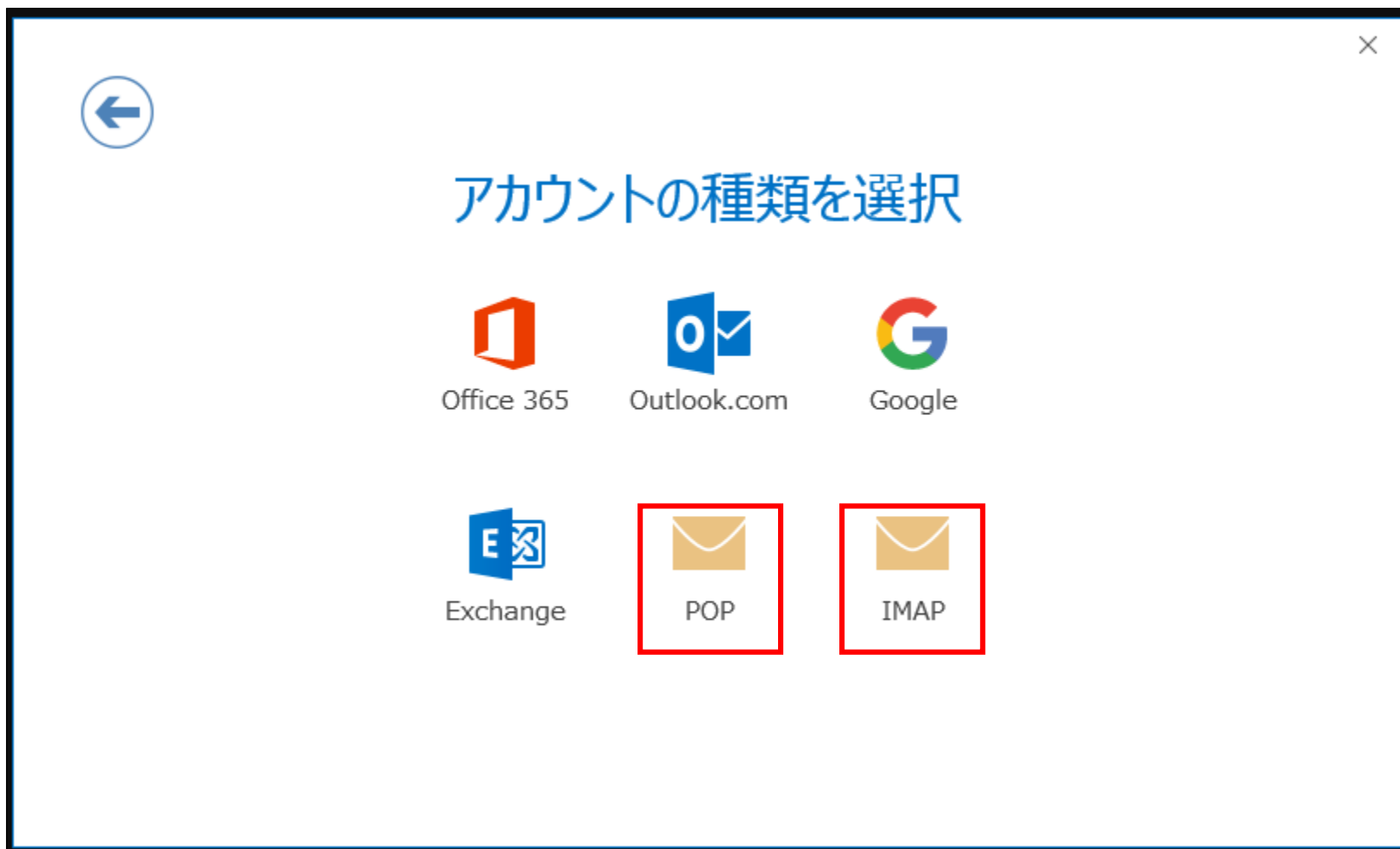
メール アドレス

詳細オプション ^


☐ 自分で自分のアカウントを手動で設定

接続

再度初めからやり直します。
メールアドレスを入力し、「詳細オプション」をクリックして
「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ
「接続」をクリックしてください。



メールサーバーと同期したい場合：IMAP
上記の必要がない場合：POP
を選択してください。



POP アカウントの設定 a

(別のユーザー)

受信メール

サーバー

ポート

☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバー

ポート

暗号化方法 なし

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信


☐ 既存のデータ ファイルを使用

接続

受信メールサーバー等が入った状態で上記画面が表示されますので、
送信メールサーバーのポート番号のみ「587」へ変更して「接続」を
クリックしてください。

このあと、パスワード入力画面が表示されるのでアカウントのパスワードを入力してください。

インターネット電子メール - .co.jp

 次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。

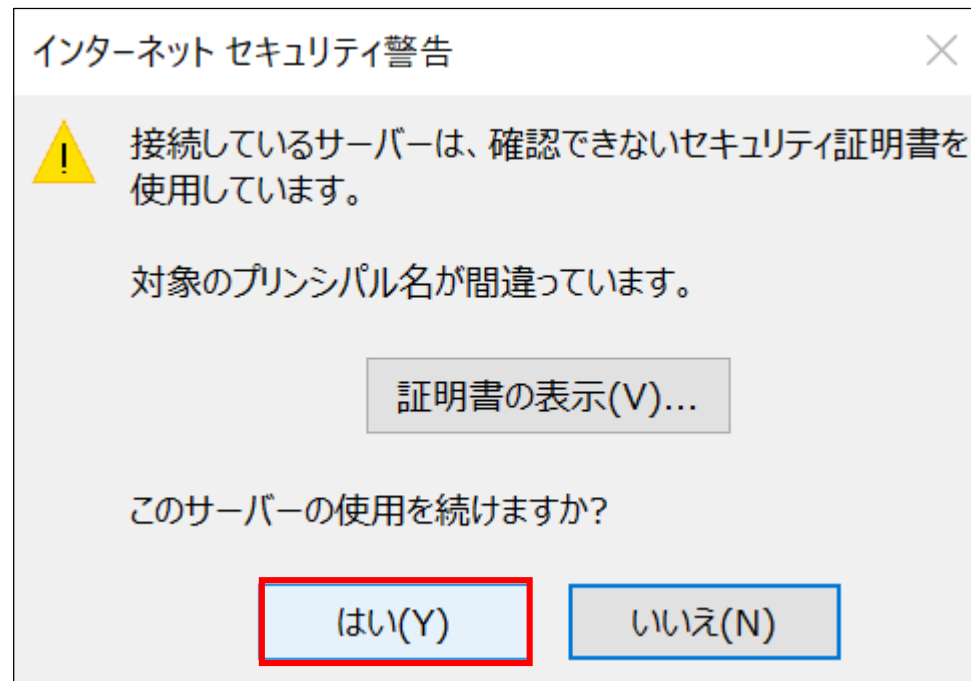
サーバー

ユーザー名(U):

パスワード(P):

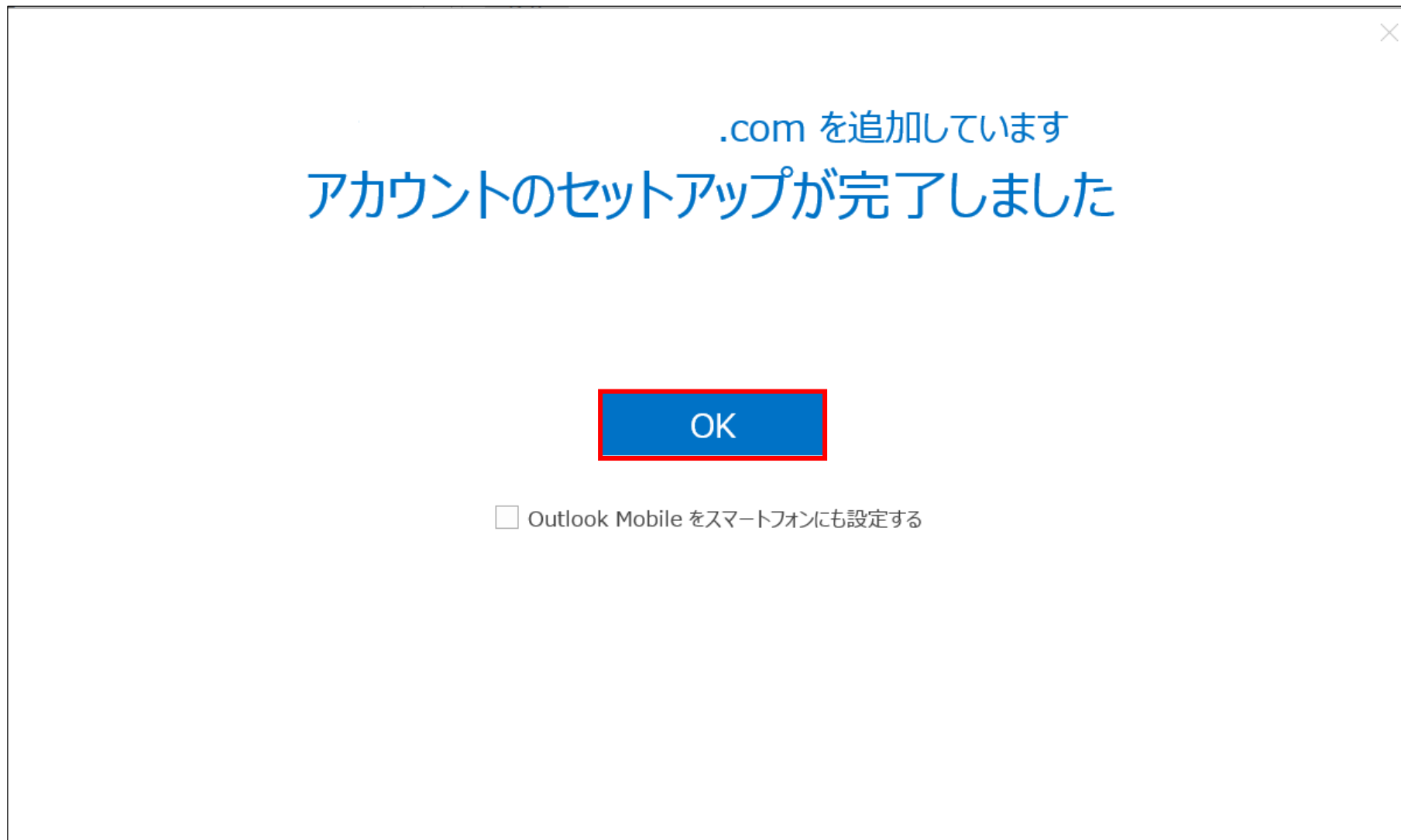
☒ パスワードをパスワード一覧に保存する(S)

再度自動的にアカウント情報を検索し、パスワード入力画面になりますので、プロバイダから提供されたユーザー名、パスワードを入力します。
※ユーザー名が異なっている場合はここで修正します。



「セキュリティ警告」が出た場合「はい」で先に進めます。
(何回か出る場合がありますが、「はい」で進めてください)

警告が出ない場合は、次画面で設定は完了です。

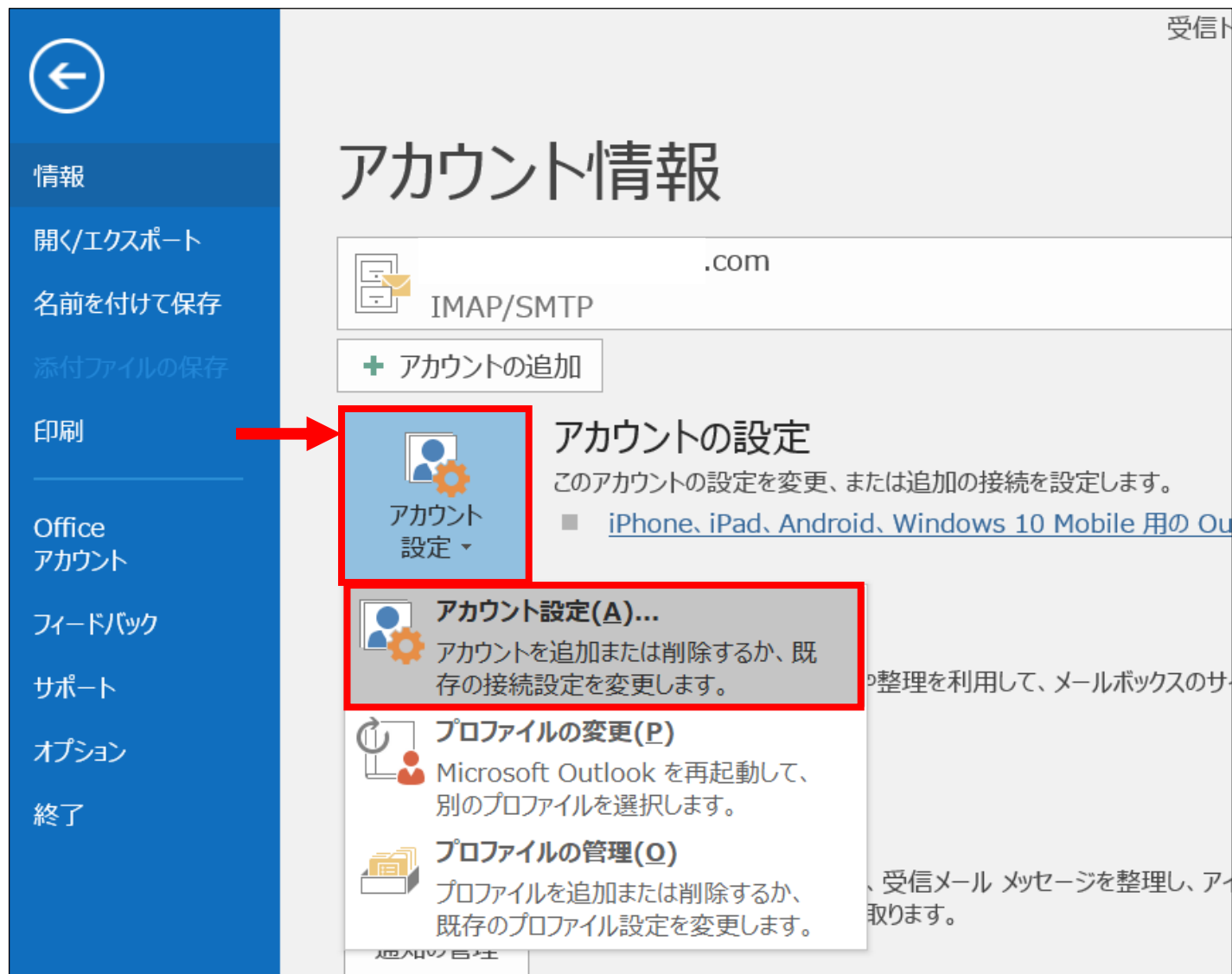


一旦設定が完了します。「OK」で画面を閉じ、追加設定に移ります。
セキュリティ警告が出なかった場合は、ここで設定完了です。



設定の修正を行います。

トップ画面の「ファイル」をクリックします。



【情報】タブの【アカウント情報→アカウント設定】をクリックしてください。



先ほど追加したメールアドレスを選択し「変更」をクリックします。

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): com

電子メール アドレス(E): com

サーバー情報

アカウントの種類(A): IMAP

受信メール サーバー(I): .com

送信メール サーバー (SMTP)(O): .com

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U): .com

パスワード(P): *****

☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)...

次へ(N) >

キャンセル

ヘルプ

プロバイダ指定の情報と相違がある場合は
修正を行ってください。
「詳細設定」も確認します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

OK キャンセル

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (IMAP)(I): 標準設定(D)

使用する暗号化接続の種類(E):

送信サーバー (SMTP)(O):

使用する暗号化接続の種類(C):

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

フォルダー

ルート フォルダーのパス(F):

送信済みアイテム

☐ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)

削除済みアイテム

☐ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)

削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。

☒ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)

OK キャンセル

「詳細設定」の

「送信サーバー」「詳細設定」タブの内容も確認し、プロバイダ情報と相違ある場合は修正します。

※ポート番号、暗号化の種類などが異なっている場合が多いです。

受信ポート「110」暗号化「なし」等設定変更を行ってください。

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):
com

電子メール アドレス(E):
com

サーバー情報

アカウントの種類(A):
IMAP

受信メール サーバー(I):
.com

送信メール サーバー (SMTP)(O):
.com

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):
.com

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)...

次へ(N) >

キャンセル

ヘルプ

「詳細設定」の確認も完了したら「次へ」で進みます。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (IMAP) へのログオン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

テストが問題なく完了したら「閉じる」をクリックして完了します。



上記の画面が出たら「完了」をクリックして設定を完了します。